

大阪自然史フェスティバル2006 - 自然派市民の文化祭 -

搬入・搬出 当日の運営に関する ご案内

目次

搬入・会場準備

搬出

当日について

会場マップ

出展団体配置図

講堂プログラム

(口頭発表など)

返信用シート ←

今回の提出物はこちら

✂切: 2/28



このマークの事項をご記入の上、ご提出下さい。

これが最後の提出物です。よろしくお願ひします。

お問い合わせ・資料の宛先等はすべて以下の連絡先までお願いします。

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館 大阪自然史フェスティバル事務局

TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306

e-mail : festival2006@mus-nh.city.osaka.jp

自然史フェスティバルURL : <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/npo/fes/>

搬入法については、下記の～からお選び下さい。
搬入・会場準備の可能な時期は、出展場所によって変わります。

各団体の出展場所は、p.6～8の

出展団体配置図をご参照下さい。

当日の混乱を避けるために、

できるだけ**事前の搬入・準備**をお願いします。

作業でご来館の際は、準備・当日とも

博物館事務所入口

(搬入出マップ参照)

からお入り下さい。

その際、

フェスティバル**事務局**で受付
をして下さい。

：会場準備期間の持ち込み

期間：

出展場所	日にち	時間帯
A会場 ネイチャーホール	3/4～10	9：30～16：30
B会場 博物館前ポーチ	3/10	16：30～
C会場 本館ナウマンホール	3/10	16：30～
D会場 本館特別展示室	3/4～10	9：30～16：30

の準備可能な
期間は、出展場所に
よって変わります。
ご注意ください。

車での持ち込み（必ずご連絡下さい。）

搬入を目的とした車のみ、事務所入り口からの入構を許可します。

時間外の持ち込み（必ずご連絡下さい。）

A・D会場についても、16：30以降は相談に応じます。

：郵送・宅配便（元払い）による送付

受付 **3/10まで随時**

送り先 〒546-0034

大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内 大阪自然史センター

自然史フェスティバル事務局あて（TEL 06-6697-6262）

依頼主名には、**団体名を記入**して下さい。

送付された品物は、会場の設置日以降、各ブースに置いておきますので、貴重品、易損品の送付は避けて下さい。

準備日までに確実に到着するよう、余裕を持ってご送付下さい。

：当日(3/11)朝の持ち込み・準備

時間 **8：30～9：30**

当日は9:30に開場し、一般の方が来場されます。
9：30までに準備を完了して下さい。

車での博物館構内への乗り入れは、原則お断りします。



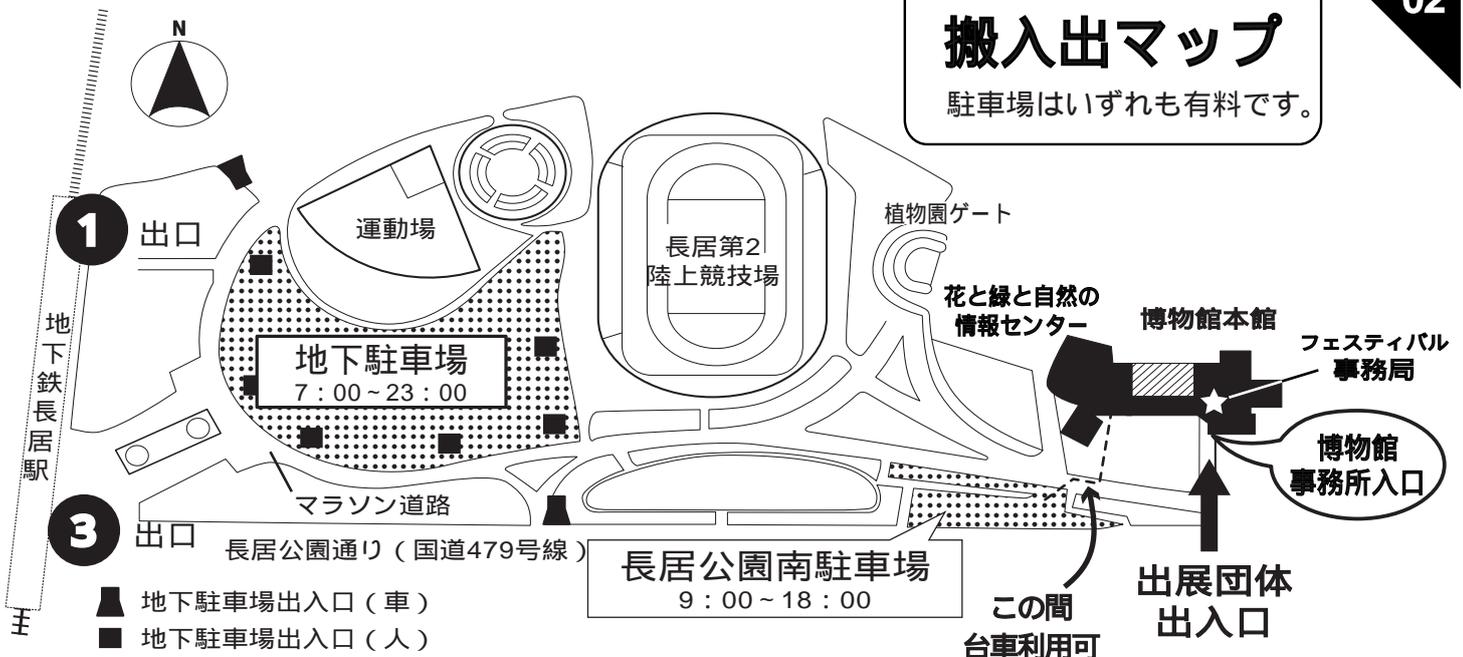
車での搬入の 注意

駐車場から持参困難な水槽等を搬入される場合のみ、事務所入り口からの入構を許可します。その際は必ず事前に事務局にご相談下さい。積み降ろし後は公園南駐車場（会場に隣接。有料）が9:00～18:00で営業していますので、そちらをご利用下さい。

駐車場から会場までの搬入に、博物館の台車をご利用できます。必要な方は事務局へお申し出下さい。

搬入出マップ

駐車場はいずれも有料です。



2: 搬出

返信用シートで
申し込んでね!

12日の撤収は16:00以降をお願いします。会場からの搬出については、下記の ~ からお選び下さい。

当日の持ち帰り

当日の搬出は、混乱回避のため事務局の指示に従って下さい。
車での運び出しを行う場合、駐車には公園南駐車場をお使い下さい。駐車場への運び出しに台車が必要な場合は、博物館の台車を利用して下さい。**博物館構内への車の乗り入れは、原則お断りします。**なお、**公園南駐車場は18:00に閉まります**ので、ご注意下さい。

当日の宅配便による搬出

集荷時間・・・**12日 / 17:00~17:30**

集荷場所・・・**本部** (本館1階 ミュージアムサービスセンター付近)

各団体で段ボールに梱包した荷物を、業者が集荷します。 段ボールは各自で確保して下さい。

後日の搬出

後日の搬出を希望される方は、以下の点を確認下さい。
事前に搬出予定日、時間、車の利用の有無を、事務局に通知して下さい。
12日中に段ボールなどにまとめ、原則として**会議室**に仮置きして下さい
少量の場合、学芸員の許可のもと、各分野の研究室で保管することも可能です。
仮置き後、事務局による預かり物の確認を行います。片づけ終了後はお申し出下さい。

長期展示の確認

長期展示ご希望の場合は、返信用シートにご記入下さい。
フェスティバル当日の展示場所と長期展示の場所は異なる場合があります。
12日の撤収時に展示物を外し、事務所にお預け下さい。後日事務局にて掲示します。

長期展示の期間は、**3/18(土)~4/9(日)**です。展示終了後の搬出のご予定を、返信用シートにてお知らせ下さい。

4/9以前に搬出をご希望の際は、事務局までご相談下さい。

3 : 当日について

フェスティバル当日も、**博物館事務所入口**よりご来館下さい。
各団体の代表者（当日の責任者）は、

**両日朝、フェスティバル事務局の出展団体受付で
受付をして下さい。**



返信用シートで
申し込んでね！

当日の注意事項などをお渡しします。一番早く来館される方を責任者とし、返信シートにご記入下さい。

当日のプログラム

	8 : 30	9 : 30	16 : 30 17 : 30				19 : 30
11 (土)	準備	ブース展示					懇親会
		ワークショップ スタッフパワー		口頭発表			
		10 : 00	11 : 30	13 : 00	16 : 00		
	8 : 30	9 : 30	16 : 30				
12 (日)	準備	ブース展示				搬出	
			口頭発表	講演会			
		12 : 45	13 : 30	14 : 00	16 : 00		

館内清掃のため、**8 : 30以前には入館できません。**

受付での手続き

A 出展団体用の名札の受け取り

団体名をご記入下さい。名札で以下の場所への通行が可能になります。
本館常設展 / 出展団体用控え室（実習室・集会室・会議室）

名札がない場合、ご通行をお断りする場合があります。
植物園は名札の有無にかかわらず有料です。

B 当日のパンフレット（3/11のみ）

C お弁当の個数のご確認

D 懇親会参加人数のご確認（3/11のみ）

C お弁当の 申し込みは？



返信用シートで
申し込んでね！

事務局で事前にまとめて発注します。ご希望の方は、
返信用シートに必要数をご記入下さい。

当日、引き換え時に実費（お茶つき **1食600円**）
をいただきます。

当日の注文はできません。

本部

本部は**ミュージアムサービスセンター**
（博物館本館1階）です。

その他、スタッフTシャツやバッジを身につけたスタッフも館内の各所にあります。
会場内で不明な点は、これらのスタッフまたは本部にお問い合わせ下さい。

出展団体用控え室

休憩室・・・実習室 集会室

ブース内でのご飲食はできません。昼食などはこちらをご利用下さい。

荷物置き場・・・会議室

展示の空き箱、当日の荷物などを置いておけます。ただし貴重品などについては、各自で管理して下さい。

懇親会

出展団体の方にもそれ以外の方にも、交流の機会として広く参加していただきたいと考えています。返信用シートにご記入の上、ぜひ御参加下さい。

日時 3月11日 17:30~19:30
 会場 長居球技場レストラン
 会費 大人 : 4000円
 大学生 : 3000円
 高校生以下 : 1000円



返信用シートで
申し込んでね!

会費は会場で集めます。

次のような出展はできません。

生物を配布する自然保護上問題のあるもの / 飲食をとまなうもの /

販売のみを目的としたもの / 会場内に大量のゴミが出るもの /

大きな音の出るもの

他のブースに迷惑になる行為は慎んで下さい。

搬入・搬出の経費は各団体でご負担願います。

100kg以上の展示物を搬入される場合は事前にご連絡下さい。

電源は床コンセントからAC100Vまでの利用となります。

会場および控え室などでの盗難・破損などについては、事務局は責任を負えません。

各自、自己責任で管理をして下さい。

ブース内でのご飲食はご遠慮下さい。

館内は禁煙です。屋外の喫煙コーナーをご利用下さい。

期間中のご来場は、なるべく公共交通機関をご利用下さい。車でのご来場は、長居公園地下駐車場および公園南駐車場をご利用下さい(いずれも有料)。

博物館前ポーチ(B会場)の出展団体の夜間の仮置き場として、集会室・会議室がご利用できます。夜露を避ける必要のあるものの仮置きにご利用下さい。



注意

当日はこんな宣伝も!

特設イベントコーナー 場所：B会場



返信用シートで
申し込んでね!

屋内ブースで出展する団体が、時間を限って屋外イベントができる特設コーナーを設けます。各団体でご利用いただける時間は1時間ほどです。

広めのスペースが必要だったり、周りを汚す恐れがあり、屋内ではできないイベントを考えている団体は、利用をご検討下さい。

なお、時間の割り振りの都合がありますので、ご希望の場合は返信用シートに記入下さい。

放送でアピール!

「3時から1回だけのイベントだから、直前に宣伝したい!」

こんなご要望にお答えするため、時間を決めて行なうイベントは、館内放送をいたします。**当日、イベントの内容、時間を本部まで**お知らせ下さい。タイミングを見て、放送を入れさせていただきます。ただし、当日の状況によりご希望に添えない場合もありますので、ご了承下さい。

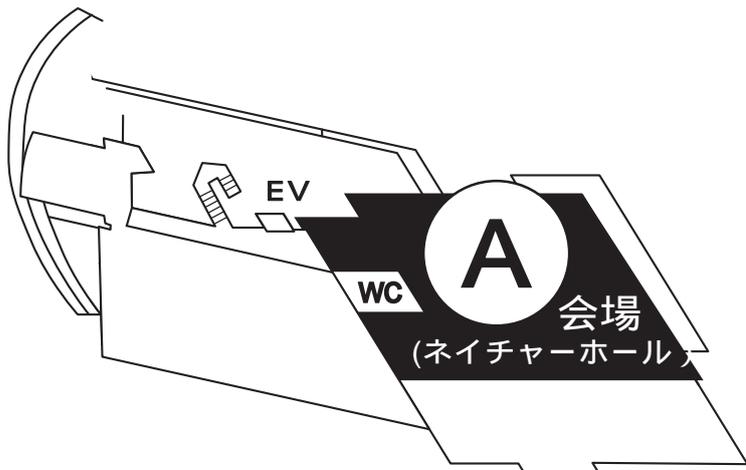
書きこみ掲示板コーナー

各会場入口に、各ブースでどんな事を行っているかを書き込める掲示板を用意します。各団体の展示の宣伝や、時間を決めて行なうイベントの告知にご利用下さい。

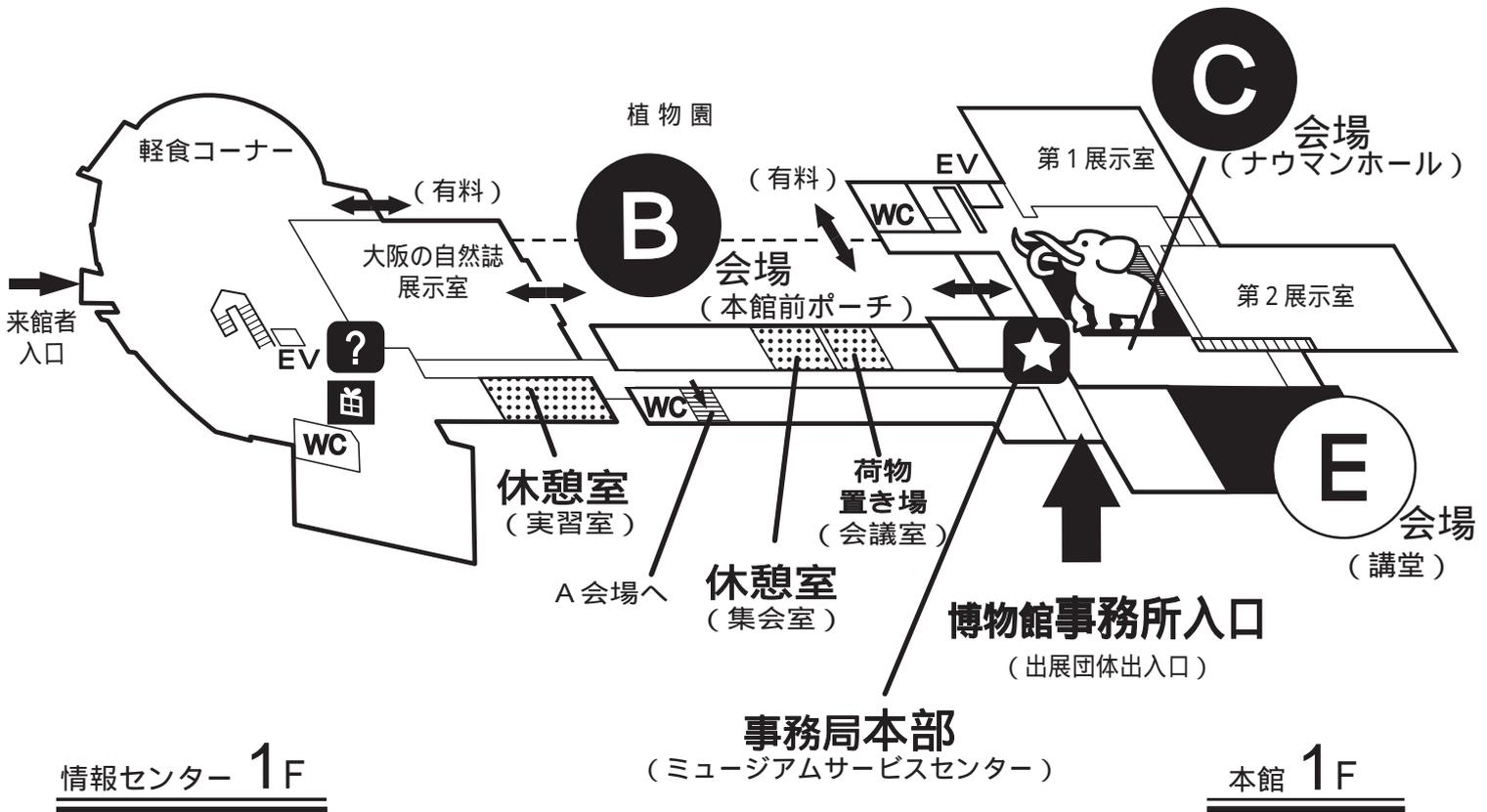
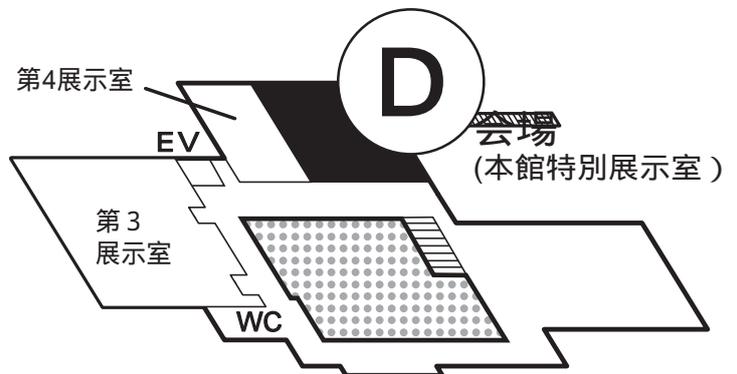
4：当日の会場マップ

会場は「博物館本館」と
「花と緑と自然の情報センター」に
分かれています。

情報センター 2F



本館 2F



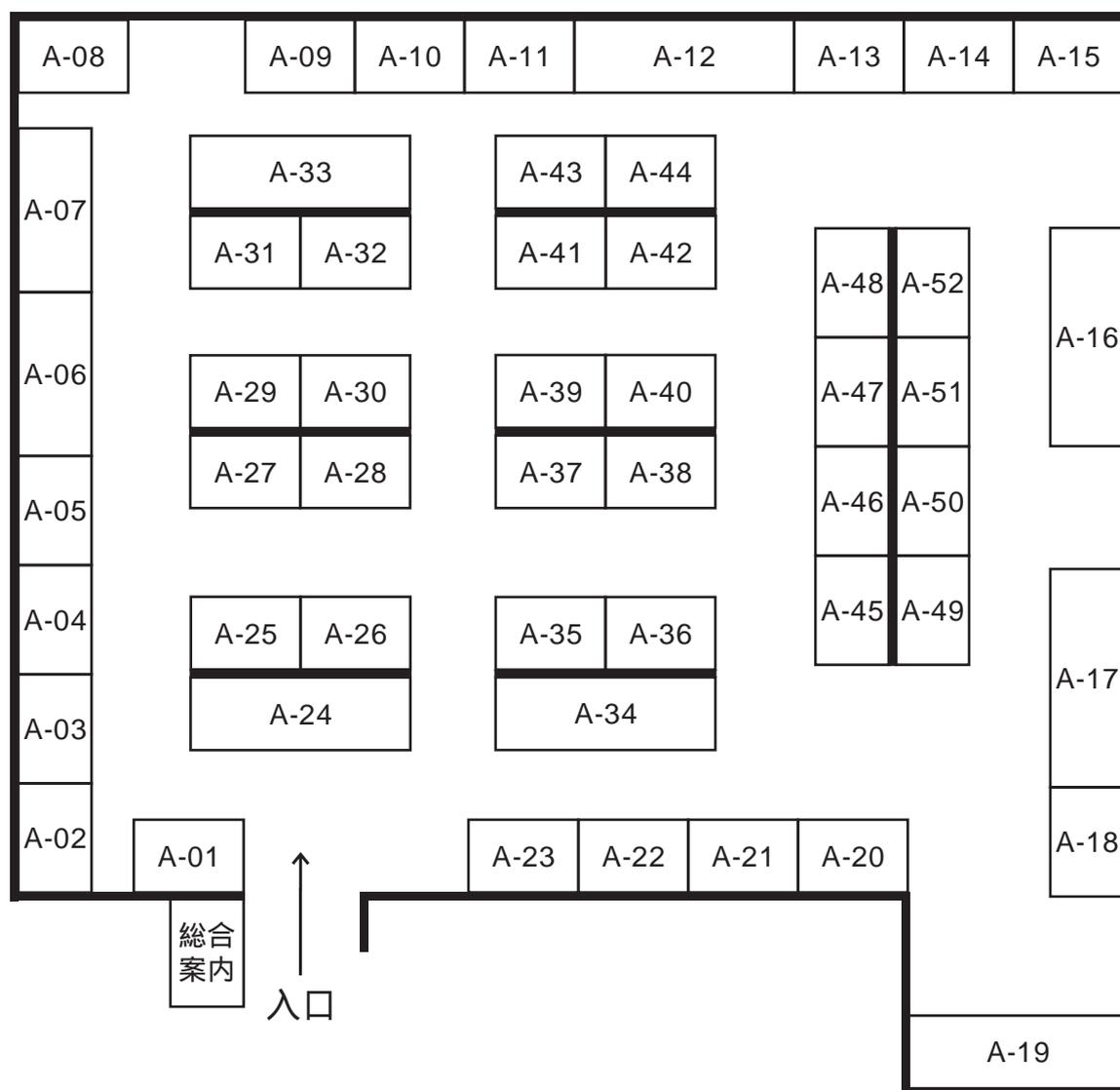
情報センター 1F

事務局本部
(ミュージアムサービスセンター)

本館 1F

5：出展団体配置図

A会場 ネイチャーホール



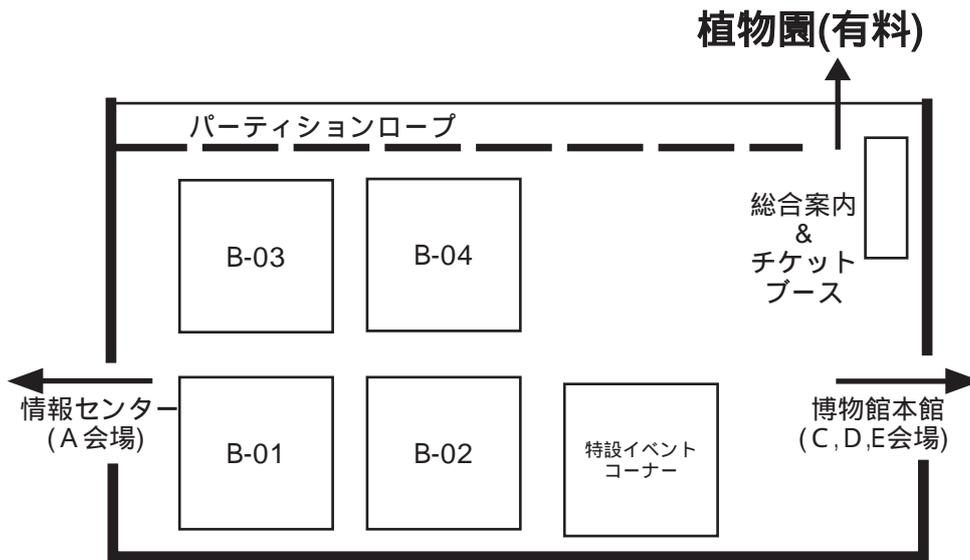
- A-01 関西自然保護機構
- A-02 吹田自然観察会
- A-03 吹田ヒメボタルの会
- A-04 京都大学野生生物研究会
- A-05 甲南中学・高校生物研究部
- A-06 きしわだ自然友の会
- A-07 きしわだ自然資料館
- A-08 近畿地方環境事務所
- A-09 大阪みどりのトラスト協会
- A-10 シニア自然大学
- A-11 タンポポ調査・近畿2005
- A-12 水道記念館
- A-13 淀川水系イタセンパラ研究会
- A-14 関西菌類談話会
- A-15 大阪変形菌おっかけ隊
- A-16 水辺に親しむ会
- A-17 西淀自然文化協会
- A-18 アロマセラピー普及会
- A-19 紀伊半島野生動物研究会

- A-20 泉北野鳥の会
- A-21 池島・福万寺カワセミ楽会
- A-22 河内長野野鳥の会 & 日本野鳥の会 大阪支部
- A-23 浜寺公園自然の会
- A-24 池田・人と自然の会
- A-25 寝屋川市自然を学ぶ会
- A-26 全国カヤネズミ・ネットワーク
- A-27 矢田山自然観察同好会
- A-28 芥川緑地資料館 あくあびあ芥川
- A-29 自然遊学館わくわくクラブ
- A-30 南大阪自然環境研究所
- A-31 服部緑地の自然を育てる会
- A-32 泉佐野市公園緑化協会
- A-33 大阪府みどり公社
- A-34 骨骨倶楽部
- A-35 生駒の自然を愛する会
- A-36 ニッポンバラタナゴ高安研究会
- A-37 富士の国・学校ビオトープ

- A-38 生駒いいもり里山 サポーターズ
- A-39 保全協会 堺自然観察会
- A-40 保全協会 えぼしがた公園 自然観察会
- A-41 大阪自然環境保全協会
- A-42 保全協会 里山委員会
- A-43 大阪湾海岸生物研究会
- A-44 琵琶湖を戻す会
- A-45 東洋蝙蝠研究所
- A-46 山野草の里づくりの会
- A-47 やましる里山の会
- A-48 川西自然教室
- A-49 奈良植物研究会
- A-50 北河内自然愛好会
- A-51 近畿植物同好会
- A-52 しだとこけ談話会

B会場

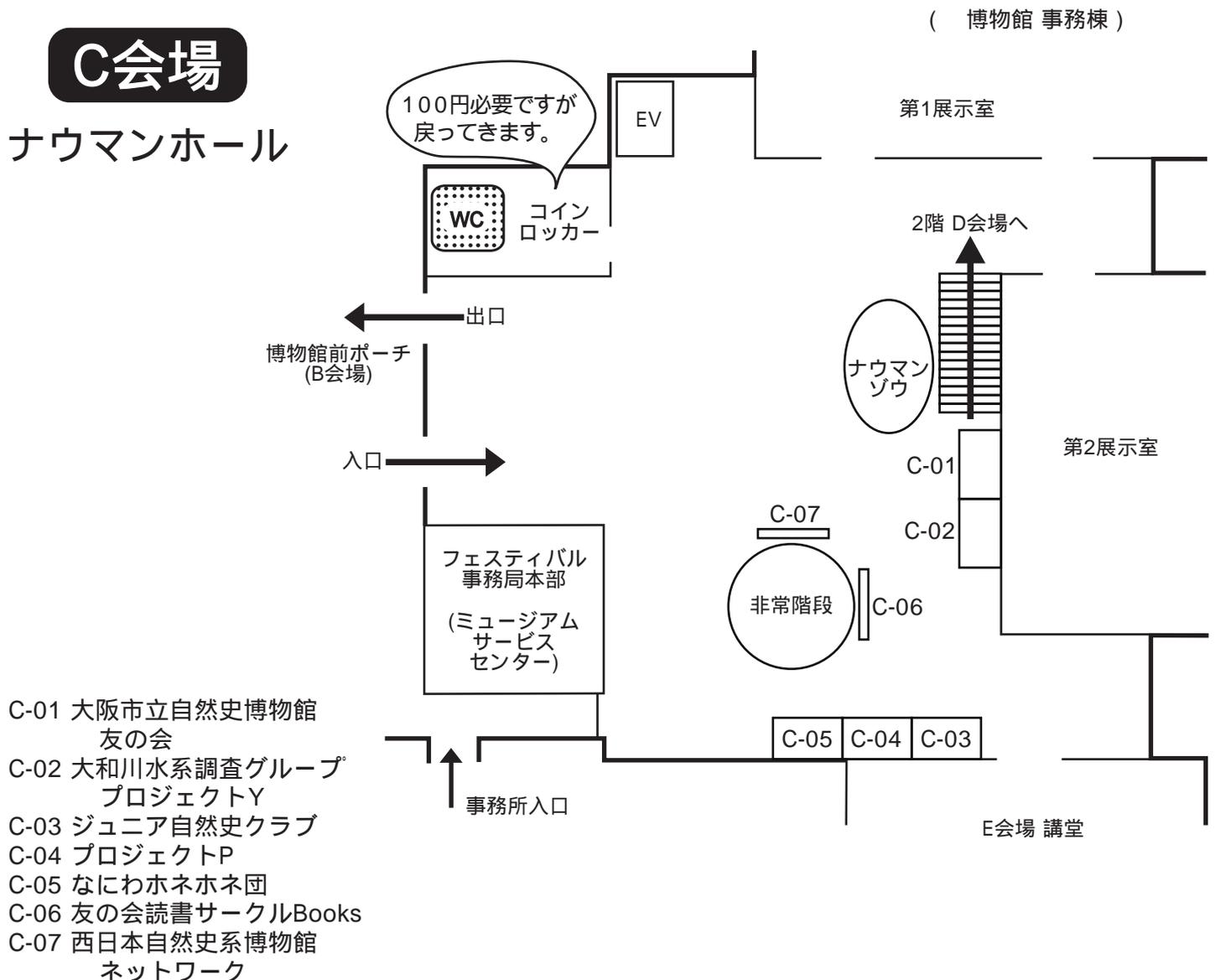
博物館前ポーチ（屋外イベントブース）



- B-01 大阪市文化財協会
- B-02 ポテトチップス
- B-03 大阪府みどり公社
- B-04 保全協会 海のふしぎ観察会

C会場

ナウマンホール



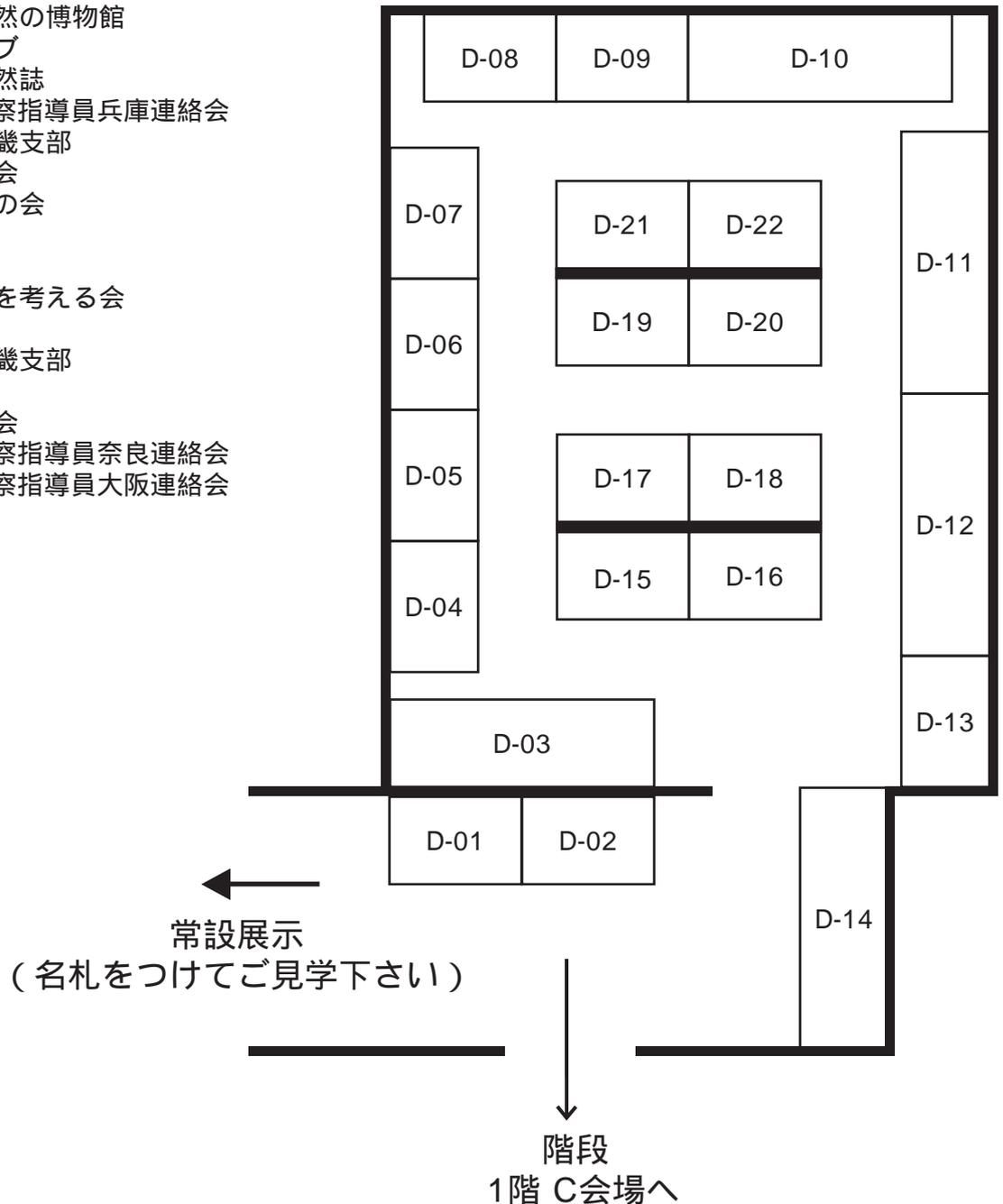
- C-01 大阪市立自然史博物館
友の会
- C-02 大和川水系調査グループ
プロジェクトY
- C-03 ジュニア自然史クラブ
- C-04 プロジェクトP
- C-05 なにわホネホネ団
- C-06 友の会読書サークルBooks
- C-07 西日本自然史系博物館
ネットワーク

E会場 講堂

D会場

本館特別展示室

- D-01 日本チョウ類保全ネットワーク
- D-02 西日本八子研究会
- D-03 伊丹市昆虫館友の会
- D-04 地学団体研究会 大阪支部
- D-05 野尻湖花粉グループ
- D-06 関西クモ研究会
- D-07 兵庫県立人と自然の博物館
- D-08 乙田休耕田クラブ
- D-09 休耕田チーム自然誌
- D-10 NACS-J 自然観察指導員兵庫連絡会
- D-11 日本鱗翅学会近畿支部
- D-12 南大阪昆虫同好会
- D-13 橿原市昆虫館友の会
- D-14 大阪石友会
- D-15 近畿地学会
- D-16 神戸の植物化石を考える会
- D-17 日本直翅類学会
- D-18 日本昆虫学会近畿支部
- D-19 大阪昆虫同好会
- D-20 関西トンボ談話会
- D-21 NACS-J 自然観察指導員奈良連絡会
- D-22 NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会



6 : 講堂プログラム

3月11日(土)

ワークショップ スタッフパワー 10:00~11:30

大阪では、博物館も、そして数多くの市民団体がたくさんの野外観察会をしています。でも、もっと盛り上げていくためにはどんなことが必要なのでしょう？このワークショップには、様々なグループで観察会を企画・運営している皆さん、友の会で「補助スタッフ」を経験した皆さんに参加していただき、いっしょにスタッフのパワーアップのためにどんなことが必要なのか、探っていきたいと思っています。

口頭発表 13:00~16:00

13:00

「P」はプラナリアの「P」です。【プロジェクトP】

プロジェクトPの活動にまつわる失敗談・どうでもいい話・ちょっと嬉しかった話などを楽しく紹介。

13:15

ノーモア・フロッグ【なにわホネホネ団】

ウシガエルをはじめ、スズメやネズミの骨格標本作りに挑戦した小学生が、その苦労話を語ります。

13:30

骨格標本ができるまで【骨骨倶楽部】

誰一人として骨格標本を組んだ事のない素人集団がニホンジカの全身骨格作りに挑戦。悪戦苦闘の活動報告です。

13:45

カヤ原保全への提言【全国カヤネズミ・ネットワーク】

カヤネズミとは？ 活動紹介、カヤネズミの現状、イベント案内。

- 休憩 -

14:15

日本鱗翅学会の活動概要と近畿支部の活動内容【日本鱗翅学会近畿支部】

日本鱗翅(りんし)学会はチョウとガをアマチュアとプロとが合同で研究するグループです。近畿支部の活動紹介等を行います。

14:30

減り続けるチョウたちをいかに守っていくか【日本チョウ類保全ネットワーク】

チョウ類(特に草原性のもの)の衰亡の歴史の概観、これまでの保全策の紹介、今後の保全策についての提案。

14:45

「菊炭クラブ」の社会貢献活動【シニア自然大学】

「菊炭体験講座」は平成16年度から開講し、今年で2年目です。又菊炭クラブも結成し、社会貢献活動も始めました。

15:00

タンポポの分布から見た近畿の自然【タンポポ調査近畿2005実行委員会】

2004年~2005年に近畿全域で行ったタンポポの在来種と外来種、及び両種の雑種の分布調査の結果を報告します。

15:15

大阪自然環境保全協会の活動紹介【大阪自然環境保全協会】

大阪自然環境保全協会は今年で30周年を迎えます。里山保全活動や自然観察会活動ならびに調査・研究活動を紹介します。

15:30

海藻を食べ、セミの抜け殻を拾い、北海道へも行く！【大阪市立自然史博物館友の会】

友の会の2005年度活動を紹介します。岬町の海岸で拾えるうまい海藻、靄公園のセミの発生数の変化、北海道の海岸で拾ったいろいろな死体。友の会の奥の深さを ご堪能あれ。

15:45

共生のひろば【兵庫県立人と自然の博物館】

「地域の自然・環境・文化を未来へ継承する活動」を実践する、様々なグループの発表交流会を開催。

3月12日(日)

口頭発表 12:45~13:30

12:45

万博探鳥会の20年【日本野鳥の会大阪支部】

20年前万博で普通に見られたキジが全くいなくなったのは、樹木が育ち森となり、草はらが無くなったためであった。20年間の万博公園の鳥の変遷を報告。

13:00

ニッポンバラタナゴの保護と環境保全【ニッポンバラタナゴ高安研究会】

絶滅が危惧されている日本固有の在来魚「ニッポンバラタナゴ」の生態や、その保護とニッポンバラタナゴ高安研究会の環境保全活動について紹介しています。

13:15

「地固にない矢倉干潟からのメッセージ」 - プレゼントで学ぶ 矢倉海岸 - 【西淀自然文化協会】

大都市の真ん中に震災による干潟が出現して早11年。本来の水辺が戻り・繋がり・素晴らしい自然が再生しております！オリジナルの「矢倉海岸紹介下敷き」を無料配布！

講演会 14:00~16:00

講師：自然絵本作家 松岡達英 氏「自然と友達になろう~見ることと描くこと~」